

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第10週 (平成19年3月5日～3月11日)

発行日：平成19年3月14日

<月報> 第2月 (平成19年2月1日～2月28日)

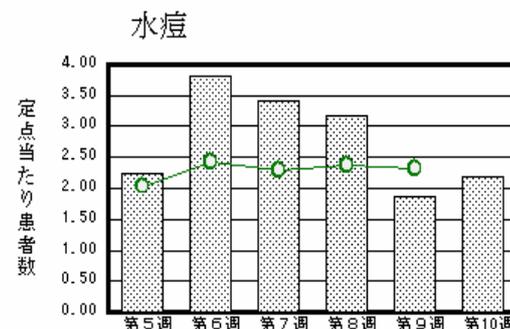
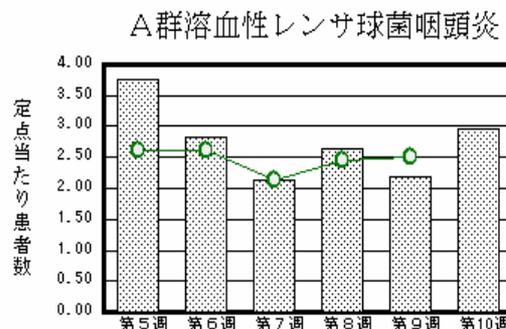
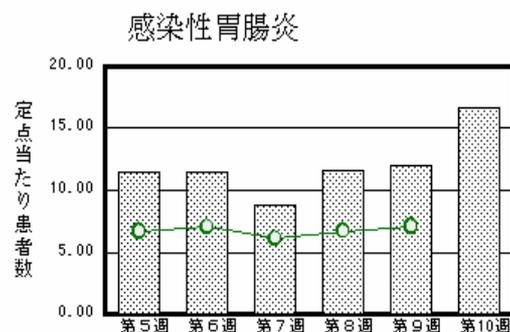
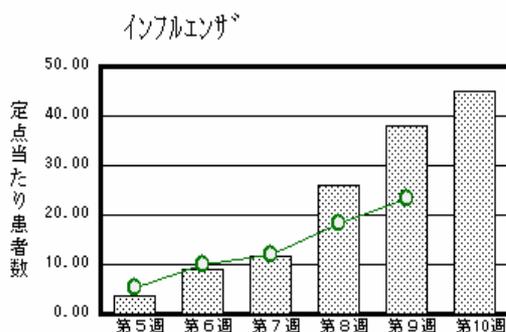
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ1,436名(44.88名) 感染性胃腸炎367名(16.68名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎65名(2.95名) 水痘48名(2.18名) 伝染性紅斑23名(1.05名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1,436名) 感染性胃腸炎(367名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(65名) 水痘(48名) 伝染性紅斑(23名)
3. 【インフルエンザ】 報告数は1,436名です。定点当たり報告数は増加しました(38.00名 44.88名)。地域別にみると丹南地区58.38名、坂井地区54.33名、二州地区50.00名、奥越地区43.67名、福井地区41.91名、若狭地区4.67名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】 報告数は367名です。定点当たり報告数は増加しました(12.00名 16.68名)。地域別にみると丹南地区24.20名、福井地区23.29名、二州地区12.67名、坂井地区10.00名、若狭地区6.50名、奥越地区1.00名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】 報告数は65名です。定点当たり報告数は増加しました(2.18名 2.95名)。地域別にみると奥越地区5.50名、坂井地区4.33名、二州地区3.33名、丹南地区3.00名、福井地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
6. 【水痘】 報告数は48名です。定点当たり報告数は増加しました(1.86名 2.18名)。地域別にみると丹南地区3.60名、福井地区2.71名、二州地区2.33名、奥越地区2.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第8週号(2月19日～2月25日)要点

発生動向総覧	<第8週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第8週の定点当たり報告数は18.4となり、第2週以降、7週連続して増加が続いている <麻疹> 2007年第1週からの2カ月間での累積報告数は95例である
病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07 シーズン
速報	2007年2月に福岡市の複数医療機関で採取された検体から分離されたAH1亜型ウイルスの抗原性 - 今後の抗原変異株の流行の可能性について
海外感染症情報	ラオスでの鳥インフルエンザ流行状況 / 中国での鳥インフルエンザ流行状況 / エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第10週 平成19年3月5日(月)～平成19年3月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(9週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	461 41.91	163 54.33	200 50.00	14 4.67	131 43.67	467 58.38	1436 44.88	1216 38.00	112057 23.37
小児科 (22)	RSウイルス感染症	5 0.71		1 0.33	1 0.50			7 0.32	15 0.68	962 0.32
	咽頭結膜熱	3 0.43					1 0.20	4 0.18	18 0.82	964 0.32
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.00	13 4.33	10 3.33	2 1.00	11 5.50	15 3.00	65 2.95	48 2.18	7590 2.51
	感染性胃腸炎	163 23.29	30 10.00	38 12.67	13 6.50	2 1.00	121 24.20	367 16.68	264 12.00	21250 7.03
	水痘	19 2.71		7 2.33		4 2.00	18 3.60	48 2.18	41 1.86	7026 2.32
	手足口病	4 0.57				5 2.50	5 1.00	14 0.64	7 0.32	952 0.31
	伝染性紅斑	4 0.57	3 1.00	9 3.00		3 1.50	4 0.80	23 1.05	17 0.77	1990 0.66
	突発性発しん	5 0.71				2 1.00	4 0.80	11 0.50	17 0.77	1754 0.58
	百日咳									28 0.01
	風しん									8 0.00
	ヘルパンギーナ									127 0.04
	麻しん(成人麻しんを除く)									5 0.00
	流行性耳下腺炎		1 0.33				2 1.00	11 2.20	14 0.64	3 0.14
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				17 0.03
	流行性角結膜炎								1 0.33	400 0.63
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		3 0.01
	無菌性髄膜炎									8 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	*					1 0.17	2 0.33	234 0.52
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	成人麻しん									2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第10週 平成19年3月5日(月)～平成19年3月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	2	6ヶ月未満	4		5	1				2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	19	12ヶ月未満	1		14	1	1			4						12ヶ月未満								
1歳	70	1歳	1		2	63	16	6		5						1歳								
2歳	62	2歳	1		6	40	12	5	3							2歳								
3歳	84	3歳			4	45	6	1	2						1	3歳								
4歳	105	4歳		3	15	45	8	1	5						6	4歳								
5歳	95	5歳			10	31	3		4						4	5歳								
6歳	89	6歳		1	12	23	1		2						1	6歳								
7歳	110	7歳			4	19										7歳								
8歳	145	8歳			3	13			1						1	8歳								
9歳	107	9歳			2	16			1							9歳								
10～14歳	305	10～14歳			7	28			5							10～14歳								
15～19歳	40	15～19歳				8										15～19歳								
20～29歳	63	20歳以上				17									1	20～29歳								
30～39歳	71															30～39歳			1					
40～49歳	29															40～49歳								
50～59歳	25															50～59歳								
60～69歳	9															60～69歳					1			
70～79歳	6															70歳以上								
80歳以上																								
合計	1436	合計	7	4	65	367	48	14	23	11					14	合計			1		1			
前期計	1216	前期計	15	18	48	264	41	7	17	17					3	前期計		1			2			
当期間/前期	1.18	当期間/前期	0.47	0.22	1.35	1.39	1.17	2	1.35	0.65	***	***	***	***	4.67	当期間/前期	***		***	***	0.5	***	***	
増減数	220	増減数	-8	-14	17	103	7	7	6	-6					11	増減数		-1	1		-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1					4		4	1	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3	1	3				1		7	1	1				
合計	5	3	2	3				5		11	2	6	20	21		41
前期計	5	6		2		1		5		14		6	19	21	1	41
当期間/前期		0.5	***	1.5	***		***	1	***	0.79	***		1.05	1		1
増減数		-3	2	1		-1				-3	2		1		-1	

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		0.50					2.00		2.00	0.50	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3.00	1.00	3.00				1.00		7.00	1.00	1				
合計	5	0.60	0.40	0.60				1.00		2.20	0.40	6	3.33	3.50		6.83
全国2月	956	1.00	1.34	0.34	0.48	0.28	0.21	0.70	0.17	2.32	2.20	465	4.14	0.79	0.10	5.03

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														6		6
1歳~4歳														8		8
5歳~9歳														4		4
10歳~14歳																
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		2	1					1		3	1					
25歳~29歳		1		3						4						
30歳~34歳								1		1				1		1
35歳~39歳								1		1				1		1
40歳~44歳																
45歳~49歳								2		2						
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳													2			2
60歳~64歳																
65歳~69歳													2			2
70歳以上													15	1		16
合計		3	2	3				5		11	2		20	21		41
前期計		6		2		1		5		14			19	21	1	41
当期間/前期		0.5	***	1.5	***		***	1	***	0.79	***		1.05	1		1
増減数		-3	2	1		-1				-3	2		1		-1	

***は前期計が 0 のとき